

令和3年11月定例記者会見プレスリリース一覧

PR	日程	内容	所管課	所管課の説明
別紙1	11/25(木)	新たに2つの文化財を 市指定文化財に指定	文化財課	有
別紙2	—	市民団体が 「小郡はじまりの物語」を出版	コミュニティ推進課	有
別紙3	12/11(土)	ブラリおごおり～松崎編～	商工・企業立地課	有

Press Release



令和3年11月26日

報道機関各位

新しく2つの文化財が市指定文化財になりました

横隈山古墳(史跡)と津古生掛古墳出土品(有形文化財・考古資料)

11月25日、小郡の古墳時代を代表する三国丘陵の古墳群にゆかりの文化財2つを新たに市指定文化財に指定しました。これで市内の指定・登録文化財は31件となりました。

横隈山古墳(史跡)

昭和48年のみくにの東団地造成の際に発見され、市民を中心とした遺跡保存運動によって残された古墳です。小郡市の古墳時代を語る上で非常に重要な史跡で、現在、古墳公園として整備・保存されています。



津古生掛古墳出土品(有形文化財・考古資料)

昭和61～62年にかけて発掘調査が行われた津古生掛古墳から出土した文化財です。なかには、小郡市埋蔵文化財調査センターのマスコットキャラクター「つこっこ」を発案するきっかけとなった文化財である鶏形土製品も含まれます。



添付資料 3枚

問合せ先
担当課：文化財課
担当者名：西江
連絡先：0942-75-7555

横隈山古墳(史跡)

『横隈山古墳』は、昭和 48 年のみくにの東団地造成の際に発見され、九州で最も早い段階の市民による遺跡保存運動により現在に残された古墳です。当時は、高度経済成長期の影響もあり開発が重視されていた時代でしたが、市民や学生など多くの人々により保存されたこの古墳は、その後の九州のみならず全国的な遺跡保存運動のシンボルとなりました。

平成 24～25 年にかけて内容確認調査を行い、全長 31.6 m の前方部が狭く短い前方後円墳であることを確認しました。主体部は盗掘により原状を留めていなかったものの、古墳の規模や時期から、本来は石棺系石室や竪穴系横口式石室であった可能性が考えられています。古墳の築造時期は、墳形や出土遺物より5世紀中頃と考えられます。

これまで、墳丘上での表採及び確認調査で多くの埴輪片が出土しています。種類は、円筒埴輪、朝顔形埴輪、家形埴輪、盾形埴輪、蓋形埴輪です。円筒埴輪は、後円部墳頂付近で埴輪列として円形に巡ることを確認しています。表採資料の家形埴輪は、古墳から西約 400 m に位置する三沢蓬ヶ浦遺跡で検出した埴輪窯で発見された埴輪片とよく似ていることから、5世紀中頃の古墳と埴輪窯との関係がうかがえる資料として評価されています。

古墳時代初頭の津古古墳群にはじまる小郡地域の首長墓系譜の最後に位置付けられる古墳として高く評価され、現在、横隈山古墳公園として整備・保存されています。今後も地域に親しまれる古墳として守り継がれることを願います。



横隈山古墳全景（調査中）



横隈山古墳近景（整備後）



後円部墳頂埴輪列検出状況

津古生掛古墳出土品（有形文化財・考古資料）

『津古生掛古墳出土品』は、昭和 61～62 年（1986～1987）に発掘調査が行われた、全長 33 ㍍の前方後円墳である古墳時代前期の津古生掛古墳から出土した文化財です。

指定を受けた出土品は、主体部に副葬されていた方格規矩鳥文鏡1面、鉄剣1振、ガラス小玉 57 個、鉄鏃 31 本と周溝から出土した鶏形土製品 3 個体です。

方格規矩鳥文鏡は、中国で作られ日本に持ち込まれた舶載品で、古墳の年代を考えるうえでも重要な文化財です。ガラス小玉 57 個は、分析の結果、近畿地方で発見されるものと類似していることがわかっています。鉄鏃 31 本も、その形態的特徴から畿内勢力との結びつきが強いことが分かっています。鶏形土製品は、二重口縁壺と鶏形の造りが組み合わさった特徴的なもので、小郡市埋蔵文化財調査センターマスコットキャラクターである「つこっこ」を発案するきっかけとなった文化財です。

津古生掛古墳は、古墳時代初頭の津古古墳群を代表する古墳であり、その形態や規模、出土品は当時の北部九州と畿内との関係を考えるうえで重要です。遺跡の現地保存は叶いませんでしたが、その出土品は小郡市を代表する考古資料として高く評価されています。



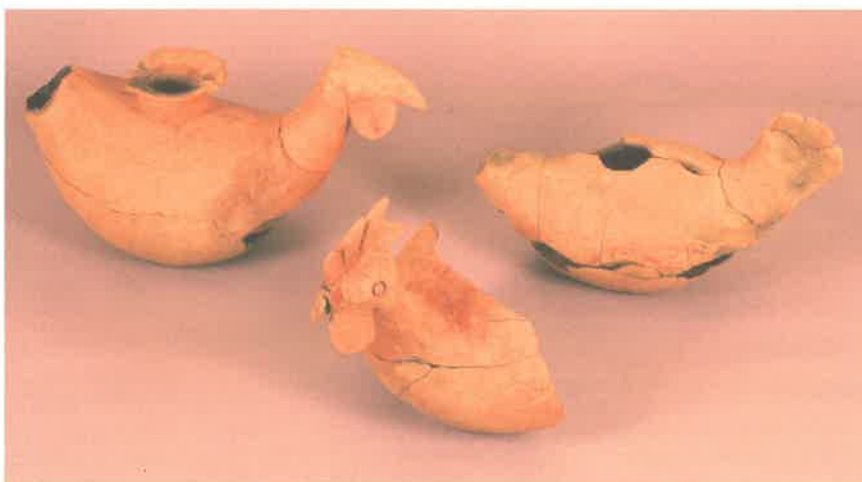
鉄剣 1 振



方格規矩鳥文鏡



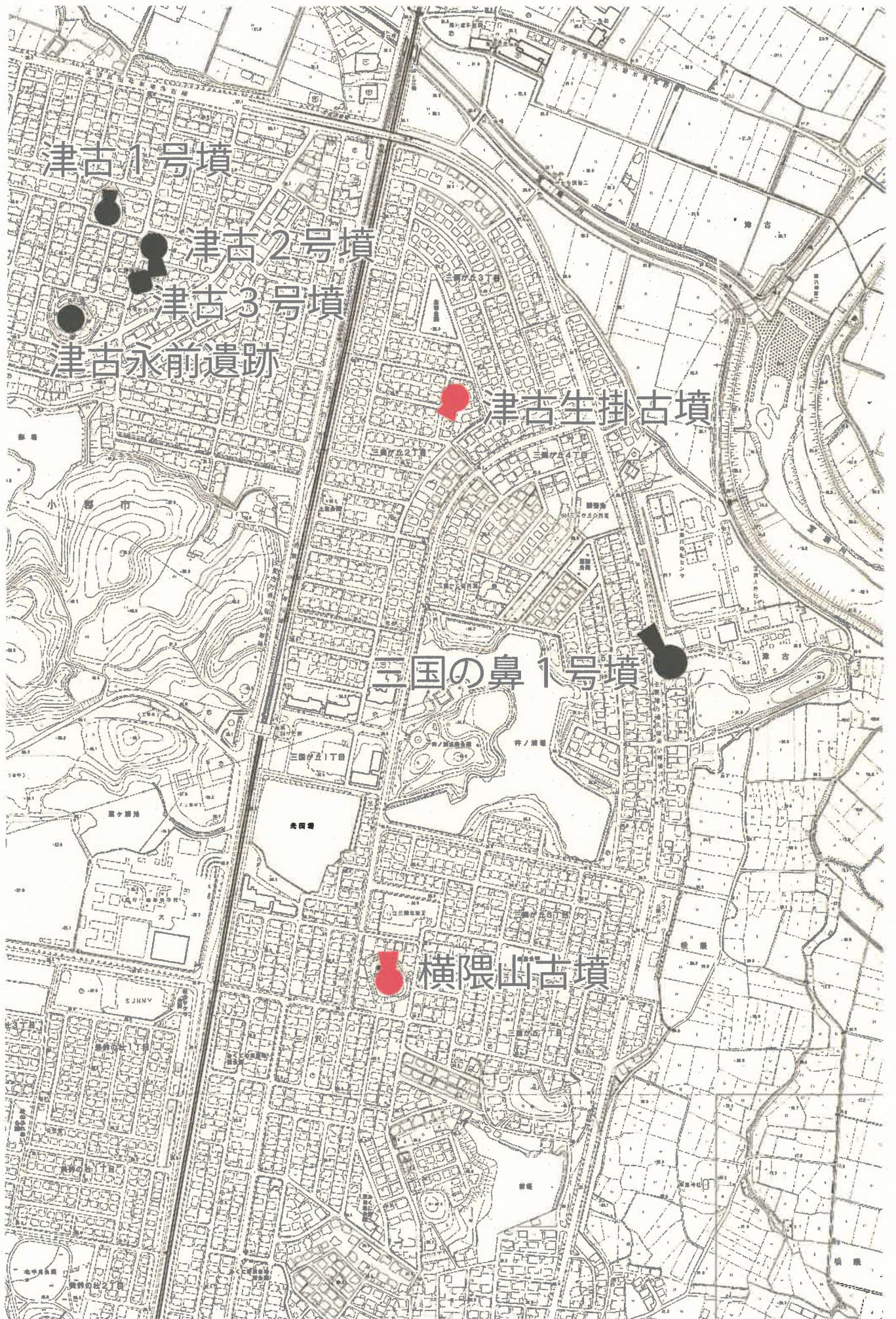
鉄鏃 31 本



鶏形土製品 3 個体



ガラス小玉 57 個



津古古墳群における横隈山古墳と津古生掛古墳の位置図 (S=1/7,500)

Press Release



令和3年11月26日

報道機関各位

知られざる小郡のはじまりのエピソードをつづった物語本 市民団体が「小郡はじまりの物語」を出版

小郡の豊かな歴史と文化を伝える活動を行っている団体「おごおりを語りつぐ仲間たち」の皆さんが、市や小郡ロータリークラブの助成を受け、小郡のまちの発展の歴史を物語にした児童向けの本「小郡はじまりの物語」を作成しました。

子どもたちに、知られざる小郡のはじまりのエピソードを伝え、ふるさとを誇りに思う気持ちや、郷土愛を育もうと企画され、市内の小学校6年生児童を中心に配布します。

○事業内容

主催：おごおりを語りつぐ仲間たち

配布先：

①市内小学校6年生児童に配布

(約600部/12月上旬)

②平田家住宅・イオン小郡に設置

(計500部/12月10日(金)配布開始)

その他：貸出し/小郡市立図書館

閲覧/校区コミュニティセンター

市内小・中学校図書館

○配布セレモニー

物語の舞台となった地域がある小郡小学校の児童に配布セレモニーを行います

日時：12月6日(月)13時から

会場：小郡小学校 校長室

「小郡はじまりの物語」

題字は、
爆笑問題・田中裕二さんの直筆！



昨年NHK放送のファミリーヒストリーで紹介されましたが、爆笑問題・田中さんの家族は、父親の代まで先祖代々小郡に住んでいました。この本は、小郡のまちの発展に貢献した田中家にまつわる内容を中心につづっています。

添付資料

(1枚)

問合せ先

担当課：コミュニティ推進課

担当者名：坂本

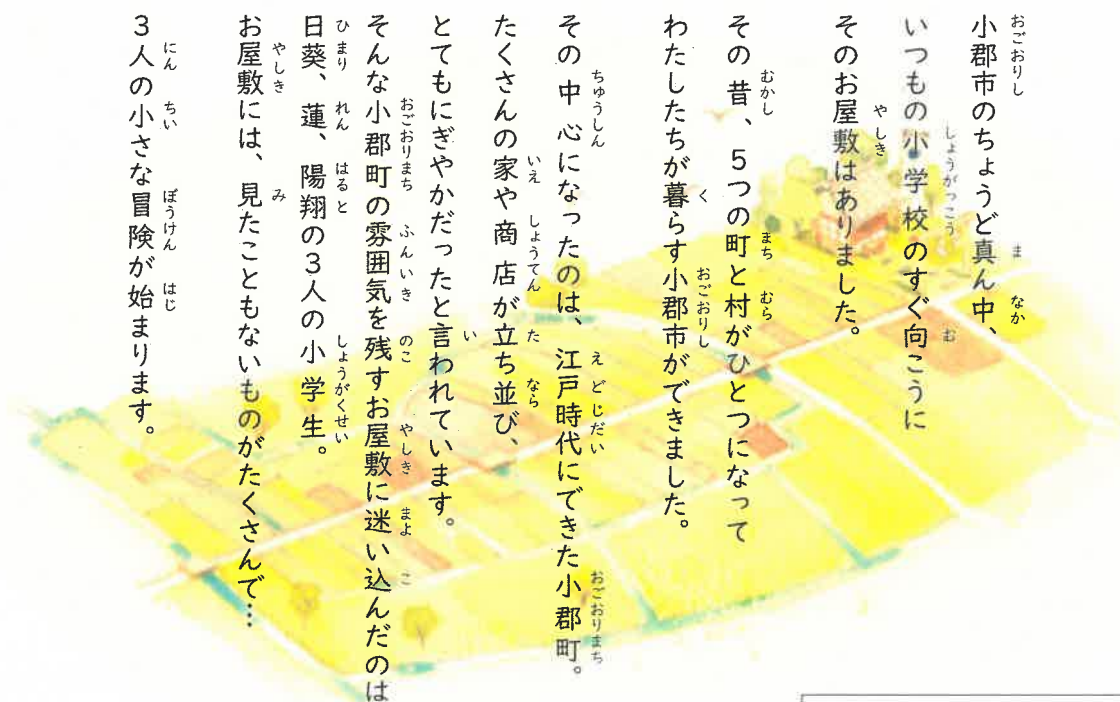
連絡先：0942-72-2111 (内462)

「小郡はじまりの物語」について

表紙の題字は
爆笑問題
田中裕二さん
直筆

- 団体紹介：おごおりを語りつぐ仲間たち 代表 有岡 篤子
(小郡の豊かな歴史と文化を伝える活動を行っています)
- 事業内容：市や小郡ロータリークラブの助成を受け、小郡のまちの発展の歴史を物語にした児童向けの本、「小郡はじまりの物語」を作成し、市内の小学校6年生児童を中心に配布します。
- 目的：子どもたちに、知られざる小郡のはじまりのエピソードを伝え、ふるさとを誇りに思う気持ちや、郷土愛を育もうと企画しました。
- 本の内容：小郡のまちのはじまりに貢献した田中家にまつわる内容を中心につづられた作品です。(NHK放送のファミリーヒストリーでも紹介されたお話しです。)
- その他：

希望する方への配布	貸出・閲覧
平田家住宅・イオン情報プラザで配布 計500部／12月10日(金)配布開始	貸出し／小郡市立図書館 閲覧／校区コミュニティセンター 市内小・中学校図書館



問合せ(事務局:森田)
☎: 080-6426-0616

Press Release



令和3年11月26日

報道機関各位

あんなことやこんなこと、色々なお話を聞きながらブラリと巡ってみませんか？

『ブラリおごおりー松崎編ー』を開催します！



新型コロナウイルス感染症防止のため、遠方への旅行ができなくなってしまった今日この頃、全国的に注目されているのが「マイクロツーリズム」です。

自宅から1～2時間程の距離で、安心・安全に過ごしながら、知っていそうで知らない地域の魅力を深く知るきっかけとする「マイクロツーリズム(=ご近所旅行)」の考えをもとに、(一社)小郡市観光協会と市商工・企業立地課、文化財課がコラボして企画した町歩きイベント『ブラリおごおり』。普段見慣れた光景の中にあるあんなことやこんなこと、色々な話を聞きながらブラリと巡ります。

今回は「小郡の歴史・観光と言えばここ！」ということで、小郡市松崎周辺を巡ります。

日時：令和3年12月11日(土)

① 9時～10時50分 ② 9時40分～11時30分

行程：甘鉄松崎駅 — 大添ため池 — 謎の裏道 — 旅籠油屋 — 野口写真館 — 桜馬場の土手 — 水鳥の碑 — たぬきばやし — 甘鉄松崎駅

定員：各回10名(先着順)

参加費：500円(保険料、参加記念品含む)

申込み：Eメールで、①氏名②住所③連絡先④生年月日(保険加入に必要なため)
⑤参加希望の時間を明記し、申込み。

※事務局から「申込み完了」のメールが届いた時点で申込み完了となります。

※Eメールでの申込みが困難な場合は、ご連絡ください。

主催：(一社)小郡市観光協会・小郡市

協力：小郡市教育委員会

問合せ：(一社)小郡市観光協会 ☎ 0942-72-4008

問合せ先

担当課：商工・企業立地課

担当者名：大城

連絡先：0942-72-2111(内147)



松崎編

ブラリおごおり

2021年12月11日(土)

①9時～10時50分 ②9時40分～11時30分

薩摩街道沿いにつくられた宿場町「松崎」。どこか懐かしい昭和レトロなスポットや野鳥が訪れる憩いのスポットなど、松崎の話を聞きながらブラリと歩いてみませんか。

そこには、どんな物語があったのか…

【行程】甘鉄松崎駅 - 大添ため池 - 謎の裏道
 - 旅籠油屋 - 野口写真館 - 桜馬場の土手
 - 水鳥の碑 - たぬきばやし - 甘鉄松崎駅

参加費
500円
 保険料・参加記念品含む
先着順



宿場町まつどき



【申込方法】

氏名、住所、連絡先、生年月日（保険加入のため）、交通手段、希望の時間帯（①9時～②9時40分～③どちらでも可）をご記入のうえ、メール（kanko-ogori@leo.bbq.jp）までお申込みください。事務局より「申込完了」のメールが届いた時点でお申込み完了となります。★募集期間 2021年11月15日（月）～11月30日（火）定員になり次第締め切ります。

【主催】小郡市・（一社）小郡市観光協会 【問い合わせ】（一社）小郡市観光協会 0942-72-4008